

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	虹		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年3月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	【職員体制】	・看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、栄養士といった他職種が共働き、利用者様一人ひとりに合わせた支援の提供に取り組んでいる。	・定期的な情報交換や情報共有する場を作る事で、より良い支援の提供につなげる。
2	【療育・日中活動】	・週間予定をたてることで、計画的に個別支援計画に沿った活動が提供できるよう取り組んでいる。	・他事業所を見学する機会をつくり、取り組みや提供している活動について伺う事で新たな発想を得る。
3	【短期入所時の利用】	・同敷地内にある、同法人の大倉山学院に短期入所で利用された際、ご家族の要望を受けて可能な限り受け入れを行っている。	・健康管理や私物管理について、短期入所先の療育棟との連携強化を図る。

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【在宅生活支援サービスの不足】	・包括的に在宅生活を支援できるよう、地域のニーズに応える必要がある。	・必要性やニーズについて訴える事で法人内の理解を得て、どのように人員確保を行なうか検討していく。
2	【安定した利用人数の受け入れ】	・医療的ケアが必要な利用者様が多く、体調不良や長期の入院等でお休みされる事がある。	・臨時で利用を希望されている利用者様の受け入れや開所日数を増やす事を計画的に行なう必要がある。
3	【ベッド数の確保】	・ベッドを使用する利用者様が増加している為。	・環境整備や動線の確保を行なう事で、場所の確保を行なう。